

グローバル関係融合研究センター
国際ワークショップ

イラクは、今 ～イラク人学者の見た 戦争、IS、政治と社会～

この度、イラクのバグダード大学とムスタンシリーヤ大学から、日本研究を目指す先生と学生が千葉大を訪問し、講演を行います。戦禍、内戦からの復興を真摯に追求するイラクの若者たちの、「生」の声をぜひ、みなさん聞きに来てください。

日時: 11月22日(木) 16時10分-18時30分

場所: 千葉大学 西千葉キャンパス
人文社会科学系総合研究棟2階
マルチメディア会議室

司会・解説 酒井啓子(法政経学部 教授)
講演

マフムード・カイスィー(イラク・バグダード大学 教授)

「2003年以降のイラク社会: イラク戦争とISを乗り越えて」

Dr. Mahmoud al-Qaysi: "Post- 2003 Iraqi society: how it has changed after War and IS"

アラー・アーミリー(イラク・ムスタンシリーヤ大学 講師)

「イラクの小学生: 日本式教育が必要なわけ」

Dr. Alaa al-Amiri: "What Iraqi pupils need now: attempts of Qiyam School"

ズィクラール・アーディル(バグダード大学博士課程 学生)

「女性、学生として今のイラクを見る」

Dhikra Adil: "Post-2003 Iraq: from a view point of a woman as well as of a student"

お問い合わせ先:
グローバル関係融合研究センター
Tel: 042-290-2334/3029 Mail: center-glbl@chiba-u.jp

主催: 平成30年度千葉大学国際交流公募事業「海外との組織的教育研究交流支援プログラム」(「日本型研究・教育」の紛争国への輸出: 日本独自の教育・地域研究による対イラク貢献)

